



PIEGA Premium801

プレミアムシリーズのリファレンスモデルである Premium 801 は、革新的なテクノロジーと PIEGA ならではのエレガンスを融合させています。

初採用となるホーン型リボントウイーターは、高解像度でダイナミックな高域再生を実現し、専用のミッドレンジドライバーと4基のパワフルなウーファーが、力強く正確な低音域を支えます。その結果、自然で空間的なサウンドイメージが生まれ、音楽を驚くほどクリアで奥行きのあるサウンドで体験できます。

○リボントウイーター(ホーン付き) RM 01-24

新開発の SSD リボントウイーター(スーパーシンメトリックドライブ)にホーンアタッチメントを組み合わせることで、自然で正確なサウンドを実現し、高いダイナミクスと最小限の歪みを実現。

○バス・ミッドレンジドライバー FSD-M

FSD(フルシンメトリックドライブ)技術を採用したミッドレンジドライバーは、特に直線的な動きと自然でリラックスした再生を実現します。

○ウーファー FSD-W

4つのFSDベースのシャーシが低周波数帯域を担当し、高い安定性と優れた低音制御を実現します。

○アルミニウム製ハウジング

筐体は、5,000 トン以上の圧力で押し出し成形されたアルミニウム材から作られており、これはスピーカー製造において他に類を見ない製法です。その結果、極めて高い強度と低共振性を実現しています。

○柔軟な位置決め

洗練されたキャビネット構造のおかげで、Premium 801 は壁際に問題無く設置できます。音響性能を損なうことなく、美観を損なうことなく、ミニマルな景観を実現できます。

○時代を超越したデザイン

Premium 801 は、すっきりとしたラインとリビングスペースに馴染むサイズ感により、どんなインテリアにも調和します。

○精密さ、ダイナミズム、そしてホーン魔法のタッチ

Premium 801 の中核を成すのは、新開発のリボントウィーターです。フォイルの可動質量はわずか 0.03 グラムで、極めて高速なインパルス応答と高い解像度を実現しています。

ホーンアタッチメントにより効率がほぼ 2 倍に、クロスオーバー周波数は約 2.7kHz まで下げることができ、プレゼンス帯域も拡張されます。

ホーンは音を正確に集束させ、床や天井からの不要な反射を低減し、高周波の音響中心をミッドレンジドライバーとほぼ同じ高さまで移動させます。

音響特性を最適化した特殊素材で作られたこの複雑な設計は、形状、剛性、表面仕上げが理想的な音響拡散特性に完全に適合するまで、数多くの試作と改良を重ねて開発されました。

「最適化された指向性、低いクロスオーバー周波数、そして SSD ツイーターの奥まった位置により、中音域への極めてスムーズな移行が実現し、非常にシームレスで自然なサウンドステージが得られます」と、PIEGA の開発責任者であるロジャー・ケスラー氏は述べています。

○コンサートホールのようなステージ

Premium 801 は、最高の解像度とダイナミックな表現力、そして驚くほど広々としたサウンドステージを兼ね備えています。SSD リボンの軽量化により、高域は驚異的なスピードでレスポンスし、ホーンは滑らかで均一な水平方向の音の拡散を実現します。

SSD ツイーター、密閉型 FSD ミッドレンジ、そして 4 つのパワフルなウーファーが一体となって、驚くほどライブコンサートに近いサウンドを生み出します。小音量でも大音量でも、正確で自然、そして驚くほどクリアなサウンドを実現します。さらに、Premium 801 は、スタジオモニターに匹敵する精度とニュートラルさを持ちながら、オーディオ愛好家が愛する音楽性と自然な温かみを兼ね備えています。その結果、分析的にクリアでありながら、感情を揺さぶる魅力的なリスニング体験が実現します。

○製品コンセプト

Premium 801 は、Premium 701 と Coax 611 の間を埋めるフラッグシップモデルとしてシリーズに加わります。

実績ある技術と精密な改良を組み合わせ、Premium シリーズの新たな基準を打ち立てます。

技術仕様・特徴

◇キャビネット構造

- Coax 611 に着想を得た設計
- 新開発の木製マトリックス補強+制振素材で低共振化
- サイズは Coax 611 と Premium 701 の中間
→ Premium シリーズ最大かつ最も高性能なキャビネット

◇ドライバー技術

ツイーター

- Premium シリーズ初のホーン付きリボンツイーター
- クロスオーバー周波数: 3.5kHz → 2.7kHz へ低減
→ より高い存在感・ディテール・明瞭さ
- 音響中心をミッドレンジと一致させ、定位を向上
- 水平方向の指向性を最適化し均一な音場を実現

ミッドレンジ

- FSD 技術(対称ボイスコイル配置)採用
- 歪み低減・リニア動作・優れたボーカル再現

ウーファー

- FSD 技術採用
- 2 基 → 4 基へ増加
→ 音圧向上・最大出力+6dB
→ 深くコントロールされた低音

クロスオーバー・インピーダンス

- アンプに優しい安定した負荷
- リニアな特性で真空管アンプや Class D にも適合
- Coax シリーズ端子によりバイアンプ対応

◇デザイン・設置性

Premium 801 はシンプルでバランスの取れたデザインにより、あらゆる空間に自然に溶け込みます。

設置性

- 壁近接設置が可能
→ 音質を損なわずスマートに設置可能

